



みごと金賞!
香北ファームの菌床しいたけ

▲香北ファームのみなさん（左から猪崎充さん、小松孝一さん、西本栄作さん）

1月29日に栃木県で開催された第29回サンマッシュ品評会で、香北町の株式会社香北ファーム出品の菌床しいたけが、金賞という高い評価を獲得しました。

これは、菌床しいたけの生産技術向上と品質の安定を主な目的で開催されているものです。香北ファームの菌床しいたけは、900品近い出品があった中で、わずか22品のみが選ばれる金賞の評価を受けました。

受賞した菌床しいたけは非常に肉厚で、ボリュームのある美しい形をしており、シイタケ本来の豊かな風味を備えています。香北ファーム代表取締役の小松孝一さんは、「初めて金賞をいただき感謝無量。これからも品質の良い菌床しいたけを作りたい」と話していました。



地域間交流事業

▲地元の人に教わりながらの豆腐づくり

3月30日、セントラルグループ香北市物部の森2018が開催されました。

これは、市と協働の森づくり事業のパートナーズ契約を締結している、環境先進企業であるセントラルグループの地域間交流事業として行われたものです。

セントラルグループの関係者11人が参加し、物部森林組合の指導のもと、しいたけの駒打ちを体験しました。その後、農林漁業体験実習館に移動し、豆腐づくり体験を行いました。

フラッグ歓迎イベント

3月25日、香美市役所1階ホールで東京都・東京2020組織委員会・JOC・JPC主催の東京2020オリンピック・パラリンピックフラッグツアーのフラッグ展示が行われました。

これは、東京2020年オリンピック・パラリンピック開催に向けた機運を高めるため、オリンピックフラッグ・パラリンピックフラッグが全国各地を巡回するもので、高知県内では3月3日から3月29日に実施されました。

展示当日は、多くの来庁者が足を止めて、2つのフラッグに見入っていました。



香美市駅伝競走

3月17日、高知県森林総合センター周辺（土佐山田町大平）をコースとした第12回香美市駅伝競走が開催されました。

オープン参加を含む21チームの選手が力走り、『山の民』チームが優勝、連覇を果たしました。

参加者らはアップダウンの激しいコースに挑み、爽やかな汗を流していました。

- 優勝 山の民（41分41秒）
- 2位 高知工科大学（42分55秒）
- 3位 鏡野中サッカー部A（44分07秒）



区間賞

区間	距離	選手	所属	タイム
1区	2.8 km	小川達也	高知工科大学	9分07秒
2区	1.8 km	渡辺翼	山の民	5分41秒
3区	2.8 km	濱田滋	山の民	9分30秒
4区	1.8 km	山口尚輝	高知工科大学	6分33秒
5区	2.8 km	中村祐介	山の民	9分23秒

火の用心!

幼稚園児が和太鼓演奏

3月1日、バリューかがみの店の協力のもと、同店の駐車場で、土佐山田幼稚園の園児が和太鼓の演奏を披露しました。

これは、平成31年春季全国火災予防運動期間に合わせ、火災の予防を呼びかけるために行われたものです。

園児は元気いっぱい力強い演奏をし、集まった観客からは温かい拍手が送られました。

火の取り扱いには十分注意し、出火防止に努めてください。



▲真剣な表情で演奏中。火の元には気を付けて!

熱戦!ペタンクリーグ

2月28日から3月25日にかけて、香美市総合型競技施設（香北町美良布）で第13回美良布地区公民館長杯ナイターペタンクリーグが開催されました。

試合はダブルスで行われ、今年は14チームが参加、延べ91試合のリーグ戦を戦い抜きました。

参加者は和気あいあいとした雰囲気の中、真剣勝負を楽しみました。

- 優勝 永瀬ダム（10勝3敗）
 - 準優勝 楽虎会（9勝4敗）
 - 3位 土佐山田A（9勝4敗）
- ※準優勝と3位は直接対決で順位決定



▲優勝チームの永瀬ダム（左から大和啓志さん・山本佳子さん）